

平成28年度予算案の概要

1. 予算の基本的考え方

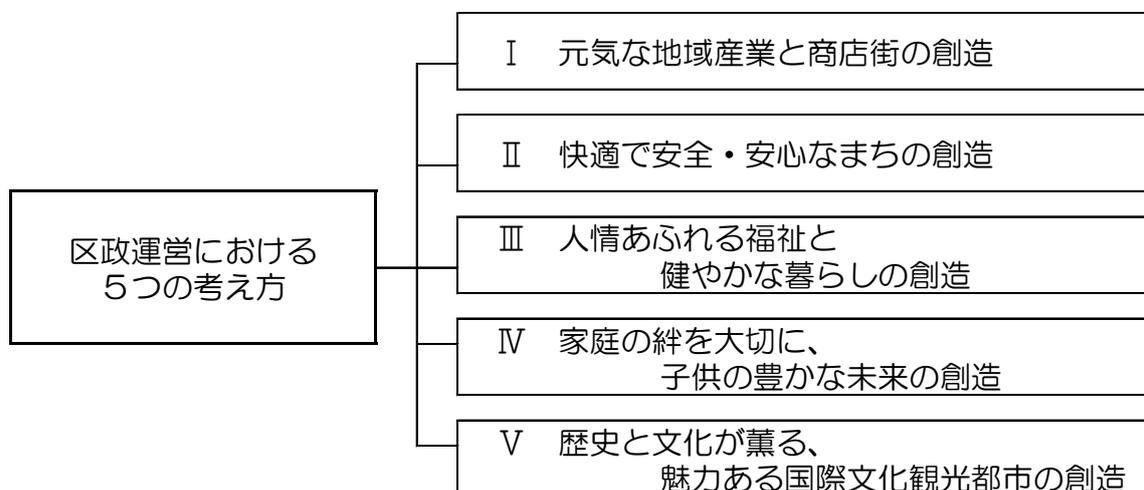
平成28年度は、「躍進台東 新しい台東区」の実現に向けた取組みを推進し、台東区が飛躍するための重要な年です。

国は、経済見通しについて、「緊急対策」などにより、雇用・所得環境が引き続き改善し、好循環がさらに進展するとともに、「堅調な民需に支えられた景気回復が見込まれる」とする一方、「新興国等の景気の下振れなどに留意する必要がある」との認識を示しています。

区の財政状況は、歳入では、特別区税の4年連続の増や、特別区交付金の増を見込むものの、国は法人住民税の一部国税化を実施し、さらに消費税率10%への引上げ時には、更なる国税化を行うこととしており、そのマイナスの影響を懸念しています。

一方、歳出では、高齢者・障害者へのサービス需要増の対応や、年少人口の増加による子育て支援の拡充、低所得者への支援、区有施設の老朽化への対応など、様々な行政需要を抱えており、予断を許さない状況です。

こうした中、平成28年度予算は、編成に先立ち「予算編成方針会議」を開催し、区政の課題や財政状況などについての、全庁的な意識の共有化と庁内議論を経て、区政運営における5つの考え方に基づく事業が着実に実施できるよう、予算配分を行っています。



2 平成28年度 各会計予算（案）

一般会計予算は、歳入歳出それぞれ968億円となり、前年度と比較すると27億円の増、2.9%の増となっています。

（単位：千円、%）

会計名	本年度	前年度	比較	増減率
一般会計	96,800,000	94,100,000	2,700,000	2.9
国民健康保険事業会計	27,099,000	27,295,000	△196,000	△0.7
後期高齢者医療会計	4,381,000	4,342,000	39,000	0.9
介護保険会計	14,942,000	14,057,000	885,000	6.3
老人保健施設会計	154,979	123,498	31,481	25.5
病院施設会計	512,731	269,006	243,725	90.6
合計	143,889,710	140,186,504	3,703,206	2.6